

平成26年度 離島観光活性化促進事業 離島観光商品プロモーション
仕様書

1. 事業名

「平成 26 年度 離島観光活性化促進事業 離島観光商品プロモーション」

2. 事業目的

当該事業では、平成 26 年 9 月 9 日(火)に開催する「OKINAWA 離島コンテンツフェア in 東京 2014」にて各離島観光事業社が提案する冬期、春期

ターゲット層に合わせた新しい離島観光コンテンツを旅行商品として企画することにより、地元観光事業社と旅行会社が連携し効果的なプロモーションを展開することで、より多くの沖縄離島への更なる観光客誘致促進を図る。

3. スケジュール

- (1)企画書提出締切日：平成 26 年 9 月 30 日(火) 17:00 必着
- (2)設定期間：契約締結の日～平成 27 年 2 月 20 日
- (3)委託対象期間：契約締結の日～平成 26 年 2 月 27 日
- (4)実績報告書提出締切日：平成 27 年 2 月 27 日(金) 17:00 必着

4. 委託内容の範囲

業務委託の範囲は次のとおりとする。

(1)企画内容

公募する企画は、9月9日(火)に開催される「OKINAWA離島観光コンテンツフェアin東京2014」にて出展社が展開する冬期、春季ターゲット層に合わせた新しい離島観光商品を盛り込んだ企画内容であること、かつ、以下のすべての項目に合致する内容とする。

(2)テーマ及びターゲット層

■冬期(12月～2月)

ア メインテーマ「大人のふたり旅」/メインターゲット「50代～60代を中心としたアクティブシニア層」

イ メインテーマ「大人のふたり旅」/サブターゲット「60代以上のシニア層」

■春期(2月～6月)

ア メインテーマ「春のおきなわ 親子孫たび」/ターゲット「三世代ファミリー層」

イ サブテーマ「撮ろうぜ！サイコーの卒業写真」/ターゲット「学生層」

※参考イメージ キャンペーンサイトURL：<http://cp.okinawastory.jp>

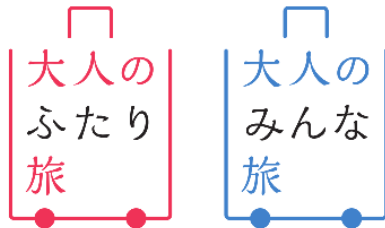
(3)離島キャンペーンサイト「島が好き！離島博覧会」への誘導施策があること。

URL：<http://cp.okinawastory.jp/ritohaku/>

(4)各季節キャンペーン用のロゴをテーマに沿って掲出すること

イ. 冬キャンペーンロゴ(例)

待ちきれない春へ。
大人の沖縄。



ロ. 春キャンペーンロゴ(例)



(4) 離島キャンペーンサイト統一ロゴ「リトハク」を掲出すること。



(5) クレジット「協力: 沖縄県・沖縄観光コンベンションビューロー」を掲出すること。

※クレジットの書体、入れ方等は自由

5. 実績報告書の提出

平成 27 年 2 月 27 日(金) 17:00 までに、次の書類を OCVB に提出すること。

ア 実績報告用の申請書(様式5)

申請書の押印箇所には、応募企業の最高決裁者の代表者印(社名+代者者名)が必須。
ただし、最高決裁者からの委任状がある場合に於いては、当該企業の支店や営業所であってもその限りでは無い。

イ 平成26年度離島観光商品プロモーション事業 実績報告書(様式6)

ウ 平成26年度離島観光商品プロモーション事業 精算書(様式7)

エ 成果物(原則として各5部提出すること。)

オ 原本証明書及び証憑類

※すべての提出書類において、原本での取り扱いを原則とし、FAX 等での書類は受付不可とする。また、すべての提出書類において、別添の報告書作成マニュアルに従い整理すること。

※「証憑類」とは、契約金に係る収入及び支出を明らかにした帳簿及び証拠書類(見積書、納品書、請求書、領収書、根拠資料等)のことを指す。

6. 委託対象経費

(1) 委託対象となる経費は以下に掲げる広告宣伝費とし、季節のテーマ及びターゲットに該当する広報・宣伝を目的とするものとする。ただし、送客実績数及び、旅行者(申込者)の発地(利用空港)等を明確に報告できる仕組みであること。

ア 広告費

例:テレビ、ラジオ、新聞、雑誌、WEB コンテンツ制作、WEB 広告、交通広告等

イ 広告宣伝用印刷物

例:商品案内のパンフレット、カタログ、チラシ、ポスター等

ウ 広告宣伝用贈与品

例:カレンダー、手帳、うちわ、てぬぐいなどの「小額な贈与品や景品類」

エ イベント開催

例:企画費、会場借用料、音響・照明費、ミス沖縄派遣費など

オ その他、OCVBが必要と認めるもの

(2) 対象となる経費は、契約締結の日以降に新たに発生した費用とし、既存契約の充当などは委託対象外とする。

(3) 新聞広告やパンフレットのような紙媒体等で、事業趣旨と異なる広告が混在する場合は、広告枠全体に係る総経費に、広告枠全体分の面積に対する対象企画部分の面積の割合を乗じて得た金額(1,000円未満は切り捨て)を委託対象経費とする。